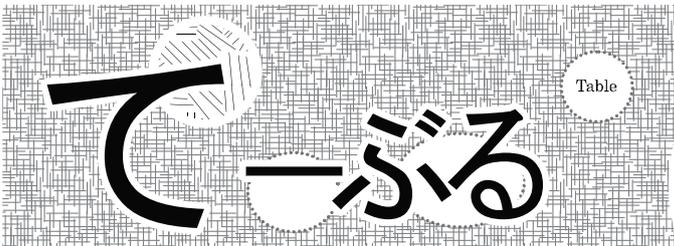


発行元：とよはし市民会議
〒440-8501 豊橋市今橋町1 豊橋市役所 7階
豊橋市民会議内（発行責任者）渡辺則子
e-mail: g-watana@mx2.tees.ne.jp



Table

市民の満足に応える市政とは…、この先5年間の課題

12月市議会

とよはし市民会議の質疑を中心にご報告します。

生活家庭館を含む「24の建物」を廃止する方向で、豊橋市のファシリティマネジメント(*)が進められていることが明らかになりました。この先5年間の公共施設のあり方を質疑しました。詳しくは下段に続きます。

(*) 市有財産(建物・設備・土地)の今後の管理・活用にあたりは、市民満足・将来負担を考え、市民に情報を提供し、意見を聞いた上で、施設の継続・廃止を、決定する取り組みです。
最新情報→市HPファシリティマネジメント推進室でご覧下さい。

◆ 今号の記事紹介 ◆

～ 表面 ～
これからの5年間、市民の皆さんと考えたい豊橋市の施設運用に関して
～ 裏面 ～
子どもの権利条例、富山・金沢視察報告
連載：タバコのはなし 第1回
「市役所のタバコ対策」

とよはし市民会議とは？

いつから？ 1995年から現在5期目です。
だれが？ 代表渡辺則子が党派に属さず一人会派です。
だれと？ 市民のみなさんと「ゼロ歳から市民」です。
なにをしてきたの？
一昨年(2011)の3.11以降、「脱原発・9条・子ども条例」を中心に子どもの命を守る提案を続けています。

注目!! 重要案件!!

1 ファシリティマネジメントでは、435施設が評価対象となりました。
2 廃止24施設のうち家庭館を含む12施設は「今後5年以内」に建物を廃止するが、新たな施設の活用需要が生じた場合は柔軟な対応を図る」とあり、意見等を経て方針決定となる流れです。
3 家庭館は今後5年間で公民館機能を廃止。集会所等の利用料金は4月から1.3倍になる予定で、市民満足度について、今後も議論が必要と見えています。
4 男女共同参画行動計画にDV対策が明記されました。

3 ビンカンボックスやステーションの資源持ち去り禁止が条例に載ります。
4 ステーションの他人のごみを、減量になるからと再使用協力で個人が持ち去ることは禁止です。
5 また、これまで生活の資とするため、自転車などに積んで持ち去る人に対しは、ハローワークや福祉と連携した支援を行います。ともに生きるまちの姿を考えた条例改正を願っています。

豊橋駅に外車展示

三河港と輸入自動車のまち豊橋を発信する計画

で新幹線改札口前の窓際に外車展示されます。車の搬入の工事内容を質疑。展示物による情報の管理の在り方が問われることを指摘。駅の通路における防災面の危惧が残りました。

アイプラザ豊橋用地取得は駐車場分

アイプラザ豊橋の市移管に際し、土地代1億5131万円余を県に支払います。
市内の県営施設の閉鎖が市営となつた、市全体が公共施設の管理運営費を増大します。そこで国道をはさみ隣接する生活家庭館の機能をアイプラザに移して対応する方針が決まりました。
機能移転できない家庭館の一部は今後5年間、貸室として活用が可能で、4月から始まるアイプラザ利用調整に役立つことと見えています。

1 これまで県営アイプラザと家庭館2館の計30万人に近い年間利用実績をさらに伸ばすこと。
2 アイプラザ内で開かれる生涯学習課の事業と公民館でなくなる家庭館利用者との相乗効果が生まれるよう、学ぶ場づくりを支援すること。
市民病院 医療従事者の保険について
手術の際、臨床工学機器を扱う一臨床工学技士をはじめとする医療チームの保障保険体制の充実

を質疑しました。臨床現場からの機器の不具合改善に向けた提案には命が掛けられていないことを忘れてはなりません。
平成25年度、生活家庭館とアイプラザを活用して防災・少子超高齢社会への対応を市民協働で進めることを求める請願に、市民会議は賛成の理由を述べました。結果は趣旨採択となりました。

家庭館請願の結果は、趣旨採択に

東三河の広域連携が進みます
(詳細資料等ご希望の方は市民会議へご連絡下さい。)

東三河の広域連携が進みます

市民会議は4年目以降の第二期で取り組まれる「児童相談所移管」に注目を進んでいます。民間レベルで進んでいる子どもの総合的支援体制づくりに拍車がかかりました。(裏面の「金沢市児童相談所」をご覧ください)

議会活性化調査特別委員会が発言

市民に開かれた議会のあり方と議員の役割を議会基本条例にまとめる重要な委員会です。
議員は議会改革の本気度を示す時。委員間討議が活発な委員会を、委員外全議員が傍聴して、ともにつくる議会をめざそう!

子ども条例について

前号でお約束した子ども条例に関する一般質問を果たせず、お詫ひします。11月から12月にかけて

て、視察等で入手した「子ども条例」の情報についての詳細は、裏面をご覧ください。

とよはし市民会議 予算提案書を市長に提出しました



「予算提案書」 無料 とよはし市民会議発行

まちづくりの三つのキーワードを「いのち」「おたがい」そして「NPO」と項目(34細目)にまよめ、最後に「財政の見直し」17点を記載しました。詳細はHPでもご覧いただけます。

「土ほこりの町で」ご一緒に読みませんか



「土ほこりの町で」 住田 真理子著(定価100円)

住田さんは西宮市で乳幼児を抱えて被災。豊橋に居を移し、10年以上経って、当時のことをまとめることができたと話されています。
3.11以後、私たちが生活と防災を考える上で、是非一読下さい!

ご紹介した冊子「予算提案書」土ほこりの町で」をご希望の方は、どうぞご連絡下さい。

